

触れて深まる未来

ふかみの湯

桐生
みどり



【効能】

まずは触れることから始め、段階をおって深めていけることで、地域の担い手づくりの入り口になります。

【特徴】

まとわりつくような泉質で、じんわり浸透していく温度。いつまでも体が覚えている感じの、癖になる温泉。

【入浴】

方法

ある程度の期間(数回にわたって)入りましょう。回を追うごとに入浴時間が長くなります。※一部、深くて底なしの箇所があり、戻ってこれないこともあります。ふかみにハマった人はそれはそれで楽しそうですので、ご安心を。

【対象】

何かを探求し、さらに一歩踏み出したい人や、それをサポートしたいと思っている人におすすめです。

【成分】

このお湯の成分となる「未来の種」の一覧です。タイトルの下の括弧に、提案自治体名と関連テーマを記載しています。

『地域別活動入門キャンプ』（みどり市／担い手）

市内キャンプ場で地域の若者（小学生・中学生など）が地域の特色や課題を学ぶ機会を、授業として行う。親元を離れて地域を知れるキャンプ場をつくる。

『巨木から知る木や森の機能と大切さ』（みどり市／森林）

自然や木に触れたいとき、知りたいとき、ゆっくりお酒が飲みたいときに、群馬県内にある巨木、古木マップを片手に各地の木を辿れる仕組みをつくる。木に癒され、木や森林の大切さに気づけるようなツアーの開催やタイムカプセルのイベントの開催も企画。

『桐生で一泊二日SDGsを考える体験』（桐生市／SDGs）

SDGsについて学ぼうとしたとき、誰でも、SDGs コーディネーター協力のもと一泊二日のSDGsを意識した生活ができる。再生可能エネルギーの活用や廃棄食材のみを使用した料理教室、公共交通で自転車を使用した外出など。